



2024 年 9 月 19 日

J X 石油開発株式会社

各位

ベトナム沖 15-2 鉱区 累計原油生産量 2.5 億バレル達成について

当社（社長：中原 俊也）が 100%出資する日本ベトナム石油株式会社（社長：岡 真司、以下「日本ベトナム石油」）は、1992 年にベトナム沖 15-2 鉱区の権益を取得して以来、ランドン油田およびフンドン油田を発見・開発し、オペレーター<注 1>として生産操業を継続しておりますが、2024 年 9 月 13 日に、同鉱区の累計原油生産量が 2.5 億バレル<注 2>に達しましたので、お知らせいたします。

日本ベトナム石油は、1992 年に当該鉱区権益を取得し、1998 年より原油生産を開始いたしました。生産された原油はベトナム国内のみならず、日本をはじめアジア各国にも供給されております。

また、同社は、石油・天然ガス開発業界では世界初となる原油随伴ガスの回収・有効利用によるクリーン開発メカニズム(CDM : Clean Development Mechanism)事業を実施しているほか、ベトナム初となる HCG-EOR<注 3>技術の導入や CO₂-EOR のパイロットテストの実施といった様々な試みにより、ベトナム政府から高く評価されています。

さらに、同社は 20 年以上にわたり連続休業災害ゼロを達成し、現在も継続中です。

当社はベトナムをコア事業国の一つと位置付けており、今後も本事業を通じて蓄積した知見・経験を活用し、同鉱区の価値最大化に向け、引き続き努力してまいります。

以 上

<注 1>オペレーター：鉱区におけるプロジェクトの計画立案および探鉱・開発・生産を行う操業主体

<注 2> 1 バレル＝約 159 リットル

<注 3>HCG-EOR：炭化水素ガス(hydrocarbon gas) の圧入によって原油の増進回収(Enhanced Oil Recovery) を行う技術のこと





生産が続く 15-2 鉱区 ランドン油田

1. ベトナム沖 15-2 鉱区の概要

鉱区名称	15-2 鉱区
地図	
パートナー (権益比率)	日本ベトナム石油 (39.5%) PVEP(注) (30.0%) Batavia Oil (30.5%)

注) PVEP : PetroVietnam Exploration Production Corporation (ベトナム国営石油会社ペトロベトナムの子会社)

2. 日本ベトナム石油の概要

- | | |
|-----------|-------------------------------------|
| (1) 代表者 | 取締役社長 岡 真司 |
| (2) 所在地 | 東京都千代田区大手町 1-1-2 ENEOSビル |
| (3) 設立年月日 | 1992 年 8 月 21 日 |
| (4) 事業内容 | ベトナムにおける石油・天然ガスその他鉱物資源の探鉱、開発および採取 他 |
| (5) 資本金 | 10,000 百万円 |
| (6) 株主構成 | J X 石油開発 (株) : 100% |

